

## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社  
 コード番号 6507 URL <http://www.sinfo-t.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 武藤 昌三

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長 (氏名) 中村 達也

TEL 03-5473-1800

四半期報告書提出予定日 平成26年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	13,772	9.1	△628	—	△644	—	△472	—
26年3月期第1四半期	12,625	△5.0	△614	—	△707	—	△520	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △68百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △90百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△3.18	—
26年3月期第1四半期	△3.50	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	86,352	24,574	28.5
26年3月期	89,024	25,585	28.7

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 24,574百万円 26年3月期 25,585百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,000	8.8	450	—	200	—	300	—	2.02
通期	76,000	2.3	2,700	11.8	2,200	5.1	1,500	8.5	10.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	148,945,611 株	26年3月期	148,945,611 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	232,049 株	26年3月期	231,554 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	148,713,750 株	26年3月期1Q	148,735,114 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
【第1四半期連結累計期間】	
四半期連結包括利益計算書	7
【第1四半期連結累計期間】	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

※ (別添資料) 平成27年3月期〔2014年度〕 第1四半期決算補足説明資料(連結)

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年6月30日）における当社グループを取り巻く経営環境は、消費税増税による一時的な景況の落ち込みがみられたものの、企業の堅調な設備投資や個人消費の持ち直しの動きにより、緩やかに回復しつつある中で推移いたしました。

このような景況の下で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高につきましては137億72百万円（前年同四半期比9.1%増）となりました。損益面につきましては、営業損失は6億28百万円（前年同四半期は営業損失6億14百万円）、経常損失は6億44百万円（前年同四半期は経常損失7億7百万円）となり、四半期純損失は4億72百万円（前年同四半期は四半期純損失5億20百万円）となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期（7～9月）及び第4四半期（1～3月）に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

モーション機器事業は、サーボアクチュエータが減少したものの、航空機用電装品、クラッチ・ブレーキ、プリンタが増加したため、事業全体の売上高は66億23百万円（前年同四半期比18.8%増）となりました。損益面につきましては、営業損失は83百万円（前年同四半期は営業損失1億44百万円）となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、振動機が増加したものの、自動車用試験装置が減少したため、事業全体の売上高は41億48百万円（前年同四半期比3.4%減）となりました。損益面につきましては、営業損失は2億93百万円（前年同四半期は営業損失2億5百万円）となりました。

サポート&エンジニアリング事業は、太陽光発電設備の設置工事が増加し、事業全体の売上高は30億0百万円（前年同四半期比8.7%増）となりました。損益面につきましては、営業損失は2億42百万円（前年同四半期は営業損失2億54百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

（総資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は863億52百万円となり、前連結会計年度末より26億71百万円減少いたしました。これは、主として受取手形及び売掛金が44億79百万円、現金及び預金が12億45百万円それぞれ減少したこと、たな卸資産が24億79百万円、投資有価証券が3億3百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債は617億78百万円となり、前連結会計年度末より16億61百万円減少いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金が22億21百万円、未払法人税等が10億87百万円それぞれ減少したこと、借入金が増加した9億23百万円、改正退職給付会計基準等の適用により退職給付に係る負債が増加した6億69百万円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は245億74百万円となり、前連結会計年度末より10億10百万円減少いたしました。これは、改正退職給付会計基準等の適用、四半期純損失の計上及び配当金の支払等により利益剰余金が14億14百万円減少したこと、退職給付に係る調整累計額が2億58百万円、その他有価証券評価差額金が1億66百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績は概ね予想通りに推移しており、平成26年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が759百万円増加し、利益剰余金が495百万円減少しております。なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,174	6,929
受取手形及び売掛金	24,590	20,111
商品及び製品	1,158	1,212
仕掛品	9,477	11,544
原材料及び貯蔵品	5,048	5,407
その他	2,435	2,514
貸倒引当金	△43	△20
流動資産合計	50,842	47,698
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,922	10,877
土地	14,725	14,722
その他（純額）	3,396	3,467
有形固定資産合計	29,045	29,067
無形固定資産	219	206
投資その他の資産		
投資有価証券	6,127	6,431
その他	2,850	3,012
貸倒引当金	△61	△62
投資その他の資産合計	8,917	9,381
固定資産合計	38,181	38,654
資産合計	89,024	86,352

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,321	14,099
短期借入金	17,776	20,648
未払法人税等	1,135	47
受注損失引当金	141	205
その他	6,731	6,757
流動負債合計	42,105	41,759
固定負債		
長期借入金	13,702	11,753
役員退職慰労引当金	76	69
環境対策引当金	317	317
退職給付に係る負債	4,049	4,719
その他	3,187	3,158
固定負債合計	21,334	20,018
負債合計	63,439	61,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	11,384	9,970
自己株式	△59	△59
株主資本合計	21,934	20,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,716	1,883
繰延ヘッジ損益	△3	△1
土地再評価差額金	3,639	3,639
為替換算調整勘定	227	205
退職給付に係る調整累計額	△1,930	△1,672
その他の包括利益累計額合計	3,650	4,054
純資産合計	25,585	24,574
負債純資産合計	89,024	86,352

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 【第1四半期連結累計期間】

	(単位：百万円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	12,625	13,772
売上原価	10,022	11,080
売上総利益	2,603	2,692
販売費及び一般管理費	3,217	3,320
営業損失(△)	△614	△628
営業外収益		
受取利息及び配当金	53	68
その他	22	26
営業外収益合計	76	94
営業外費用		
支払利息	95	85
為替差損	45	-
その他	28	24
営業外費用合計	169	110
経常損失(△)	△707	△644
税金等調整前四半期純損失(△)	△707	△644
法人税等	△186	△171
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△520	△472
四半期純損失(△)	△520	△472



四半期連結包括利益計算書  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△520	△472
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	257	166
繰延ヘッジ損益	5	1
為替換算調整勘定	167	△22
退職給付に係る調整額	-	258
その他の包括利益合計	430	403
四半期包括利益	△90	△68
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△90	△68
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機 器	パ ワ ー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リ ン グ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,573	4,292	2,759	12,625	—	12,625
セグメント間の内部 売上高又は振替高	341	342	711	1,395	△ 1,395	—
計	5,915	4,634	3,471	14,020	△ 1,395	12,625
セグメント損失(△)	△ 144	△ 205	△ 254	△ 604	△ 10	△ 614

(注)1. セグメント損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機 器	パ ワ ー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リ ン グ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,623	4,148	3,000	13,772	—	13,772
セグメント間の内部 売上高又は振替高	399	357	657	1,414	△ 1,414	—
計	7,023	4,505	3,657	15,187	△ 1,414	13,772
セグメント損失(△)	△ 83	△ 293	△ 242	△ 620	△ 8	△ 628

(注)1. セグメント損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

# 平成27年3月期〔2014年度〕 第1四半期決算補足説明資料(連結)

平成26年8月5日

シンフォニアテクノロジー株式会社

## 1. 決算概要

(単位:百万円)

		2013年度 第1四半期(A)	2014年度 第1四半期(B)	前年同期比増減 (B)-(A)	増減率
売上高		12,625	13,772	1,147	9.1 %
営業利益	(%)	△4.9%	△4.6%	0.3%	
		△ 614	△ 628	△ 13	-
経常利益	(%)	△5.6%	△4.7%	0.9%	
		△ 707	△ 644	63	-
当期純利益	(%)	△4.1%	△3.4%	0.7%	
		△ 520	△ 472	48	-

## 2. セグメント別情報

### (1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2013年度 第1四半期(A)	2014年度 第1四半期(B)	前年同期比増減 (B)-(A)	増減率
モーション機器	売上高	5,573	6,623	1,050	18.8 %
	営業利益	△ 144	△ 83	60	-
パワーエレクトロ ニクス機器	売上高	4,292	4,148	△ 143	△ 3.4 %
	営業利益	△ 205	△ 293	△ 88	-
サポート& エンジニアリング	売上高	2,759	3,000	240	8.7 %
	営業利益	△ 254	△ 242	11	-
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	△ 10	△ 8	2	-
合計	売上高	12,625	13,772	1,147	9.1 %
	営業利益	△ 614	△ 628	△ 13	-

## (2) 受注高

(単位:百万円)

	2013年度 第1四半期(A)	2014年度 第1四半期(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	6,752	6,980	227	3.4 %
パワーエレクトロニクス機器	4,363	5,729	1,365	31.3 %
サポート&エンジニアリング	5,714	6,447	733	12.8 %
合計	16,831	19,157	2,326	13.8 %

## (3) 受注残高

(単位:百万円)

	2013年度 第1四半期(A)	2014年度 第1四半期(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	16,610	16,360	△ 250	△ 1.5 %
パワーエレクトロニクス機器	8,626	10,771	2,145	24.9 %
サポート&エンジニアリング	9,129	9,289	159	1.7 %
合計	34,367	36,421	2,054	6.0 %

## 3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2013年度 第1四半期(A)	2014年度 第1四半期(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
海外売上高	2,793	3,151	358	12.8 %
海外売上高比率(%)	22.1%	22.9%	0.8%	

## 4. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2013年度 第1四半期(A)	2014年度 第1四半期(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
設備投資	944	553	△ 391	△ 41.4 %
減価償却費	522	527	5	1.0 %
研究開発費	451	473	21	4.8 %